

職業実践専門課程の基本情報について

学校名		設置認可年月日		校長名		所在地																			
専門学校 大育		平成5年3月1日		石川 正一		〒902-0066 沖縄県那覇市大道88-5 (電話) 098-885-5330																			
設置者名		設立認可年月日		代表者名		所在地																			
学校法人 石川学園		平成2年2月28日		石川 正一		〒902-0066 沖縄県那覇市大道88-5 (電話) 098-885-5330																			
分野	認定課程名	認定学科名				専門士	高度専門士																		
衛生	衛生専門課程	調理本科				平成19年文部科学省 公示第22号	無																		
学科の目的	就職に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として調理分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行っていくことを目的とする。																								
認定年月日	平成17年2月																								
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																		
2年	昼	1855時間	805時間	105時間	770時間	105時間	70時間																		
生徒総定員		生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																			
78名		41人	38名	2名	7名	9名																			
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日			成績評価		■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 定期試験などにより優・良・可の3段階評価																			
長期休み	■学期始め:4月1日 ■夏季:7月26日～8月31日 ■学期休業:10月1日～10月7日 ■冬季:12月25日～1月5日 ■学期末:3月24日～3月31日			卒業・進級条件		授業科目の成績業過は、学期末において各学期末に行う試験、追試験、再試験、実習の成果、履修状況を勘案して行う。課程修了の認定は、各学期ごとに実施した試験並びに学年末試験、追試験、再試験の結果をもって評価する。																			
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 授業終了後に補修授業を実施			課外活動		■課外活動の種類 無  ■サークル活動: 有																			
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(平成31年度卒業生) 沖縄県内レストラン等			主な学修成果(資格・検定等)※3		■国家資格・検定/その他・民間検定等 (平成31年度卒業者に関する令和2年5月1日時点の情報)																			
	■就職指導内容 履歴書の作成から面接指導まで個人指導を行っていく。求人票の開拓のための企業開拓を学校が完全サポートを行う。					<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調理師</td> <td>①</td> <td>3人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>文書処理能力検定</td> <td>③</td> <td>3人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>社会人マナー検定</td> <td>③</td> <td>3人</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>				資格・検定名	種	受験者数	合格者数	調理師	①	3人	3人	文書処理能力検定	③	3人	3人	社会人マナー検定	③	3人	2人
	資格・検定名	種	受験者数			合格者数																			
	調理師	①	3人			3人																			
文書処理能力検定	③	3人	3人																						
社会人マナー検定	③	3人	2人																						
■卒業者数: 3人 ■就職希望者数: 3人 ■就職者数: 3人 ■就職率: 100% ■卒業者に占める就職者の割合: 100%			※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等)																						
■その他  (平成31年度卒業者に関する令和2年5月1日時点の情報)			■自由記述欄 (例)認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等																						
中途退学の現状	■中途退学者 0名 平成31年4月1日時点において、在学者6名(平成31年4月1日入学者を含む) 令和2年3月31日時点において、在学者6名(令和2年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の主な理由			■中退率 0%																					
■中退防止・中退者支援のための取組 就職活動支援を学校が完全サポートすることで、卒業後の就職のビジョンを明確にしていく等の学生指導を強化する。																									
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 無 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象																								
第三者による学校評価	■民間の評価機関から第三者評価: 無																								

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。